

# 慢性的な交通渋滞の解消、および自転車を便利に・気軽に・安全安心に利用できる社会の実現に向けて、通勤通学時を中心に自転車利用を促進する

## テーマ2.通勤通学時を中心とした市内全域での自転車利用促進

### 現状

- 自転車が優位とされる近距離移動においても、自家用車の利用が多く、中心市街地やその周辺での交通渋滞が慢性化している
- 一方で、電動アシスト自転車など多様な車種の普及が進んでおり、ビジネスの現場（訪問介護や営業など）で使う企業も増えている
- 安全で快適な自転車走行空間の整備や利便性の高い駐輪環境の整備に取り組んでいるが、こうしたハード面の整備には一定の時間を要する
- シェアサイクル事業（チャリチャリ）の利用は拡大しているものの、市全域をカバーしていない

### 目指す姿

- 流入する自家用車の量を減少させることで、慢性的な渋滞が解消される
- 自家用車依存から脱却し、特に近距離の移動手段として自転車を便利に・気軽に・安全安心に利用することができる



### 解決したい課題

- ① 自転車と公共交通との結節性を向上させることで、市内全域で自転車の利便性向上と自家用車から公共交通・自転車への転換を図りたい
- ② チャリチャリに限らず近距離の移動手段として便利で気軽に利用できる自転車のメリットを市民に享受してもらい自転車の利用を促進したい

【関連する取組】サイクル＆ライドの推進、シェアサイクルの実装および拡充、自転車ネットワーク計画、駐輪場の機能強化